

「森と水と命の惑星」国際会議

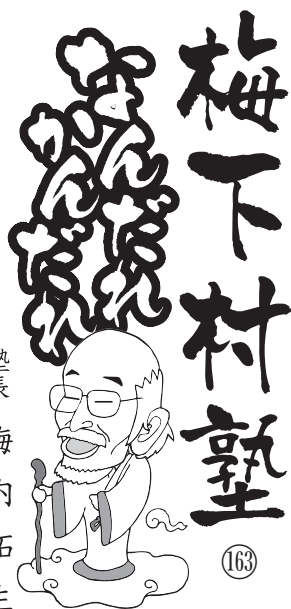
～地域と世界の心と魂を詠む～



(意志と決断)
歴代首相が誰も嫌がり先送りをしてきた集団的自衛権行使容認の閣議決定を行った安部首相の勇気と決断を評価すると7月15日の世迷言は述べている。

人類は戦争と平和、人災と天災、この繰り返しの歴史から色々な知恵を生み出してきた。中国の故事にある「天網恢恢疎にして漏らさず」、これは天道に従って人間の世を治

め、生き抜くための知恵の言葉である。この視点から世迷言を捉えると深い味がにじみ出て来る。



塾長 梅内 拓生

(写真はかたる)

7月13日の第6面のけせんの詩⑧フォー・ストーリーには朝日をまとったつややかなアジサイの写真が掲載されている。

紫陽花や 藪を子庭の別座敷

芭蕉

アジサイの いのち輝く つゆの玉

拓生

7月15日の第7面の夏日、盛場所、熱くお天王さま奉納相撲夏日の太陽のもと熱戦を繰り広げる小学生たち 盛町

敗戦後の昭和二十年代半ば、燈籠の明りの中での吉野森神社の少年たちの痩せ相撲、勝ち名乗りと景品を頂くのが楽しみだった。はつけよい 少年相撲勝ち名乗り

拓生

瘦蛙 まけるな一茶 是に有り

一茶

写真と詠作は昔と今を強く結び付けますね!